



## ●全国大会「名古屋」22 参加受付中

全国大会の参加申込が始まっています。大会は、現地開催（対面形式）としますが、オンライン参加も可能です。（4/7 現在）

多数のご参加をお待ちしています。

◆会期：2022年6月25・26日（土・日）

◆会場：〈現地参加の方〉 椋山女学園大学 星が丘キャンパス。

〈オンライン参加の方〉 Zoom を利用。

◆参加申込：

<https://www.color-science.jp/zenkoku2022/#kaisaiannai4>

①参加費支払いと  
②参加登録の2つ  
をセットで終わると、申込が完了します。

◆前納参加締切日  
5月25日（水）

◆登壇者は、  
5月25日（水）  
までに①②の両方  
を終えてください。

◆大会情報：

<https://www.color-science.jp/zenkoku2022/>  
（全国大会実行委員会・広報）



## 第4回新編色彩科学ハンドブック講座

◆開催日時：

5月28日（土）13：00～16：30

◆申込締切：5月23日（月）

◆講師：池田尊司先生

1. 記憶色の再認と再生

同時比較と継時比較、三属性からの検討、色カテゴリーからの検討。

2. 色のワーキングメモリ

ワーキングメモリモデル、言語と視覚の相互作用、脳機能イメージング研究。

3. 記憶色

具体物と記憶色、知覚と記憶の相互作用

◆参加費：学会員 2,000 円 非会員 5,000 円  
※資料代込み、※欠席の場合には参加費のご返金はできません。

◆支払い方法：Paypal/ 銀行振り込み（三井住友銀行・三菱UFJ銀行）

※銀行振り込みの場合、支払い手数料については参加者負担となります。

※paypal 支払い、振込先の詳細は申し込みフォームにてご確認ください。

◆第4回申込5月23日用）URL：

<https://forms.gle/nVcheVgL6gGFPu9k7>

ハンドブックをお持ちでない方もどうぞ。  
（学会メールニュース No.290 から引用 永田泰弘）

## ●第5回色彩教材研講座のご報告-2

質疑応答の内容の続きをお伝えします。

Q：錯視による色彩を生活の中で効果的に活用するポイントは？

A：無い色を見せることができるとか、色をより鮮やかに見せるといった手法はありません。下は、無い色を見せる事例です。①「黒と青のマジックのみで黄色の円が見えます。」

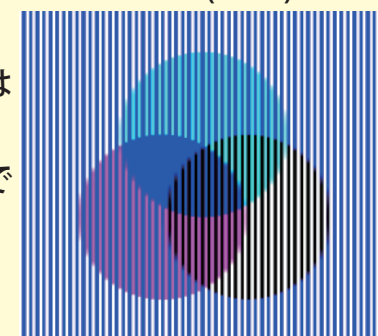


(before)

(after)

②「錯視的黄色」

右の円の一部分は黄色に見えるが、黒と白の縞模様である。



一方、先生は、錯視のデザインにも精通されています。錯視図形満載のウェブサイトはこちらです。皆様にもご活用くださいとのことです。

<http://www.ritsumei.ac.jp/~akitaoka/>（三本）